



これは「くだものあつめ」の拡張パックです。
遊ぶ為には「くだものあつめ」本体が必要です。



Fruit Parfait

フルーツパフェ

デザイン&アートワーク
うずまきスイッチ (@jun1s)

ver.1.0



はじめに

拡張「フルーツパフェ」は、くだものあつめに12種類の「パフェ」を追加します。これらはそれぞれ異なる特殊効果を持ち、ゲームに大きな変化をもたらしますが、1回のゲームではそのうち2種類（と共通パフェ1種類）しか使用しません。組み合わせの数だけ異なるくだものあつめを楽しめます。難易度が大きく上がる為（推奨年齢10歳以上）、充分にくだものあつめの元のルール（以降「基本ルール」）に慣れてから遊ぶようにして下さい。



ストーリー

おさるの王様は甘いものが大好き。今年も収穫の季節にあわせ、みんなで大きなフルーツパフェを作って王様に献上します。パフェ作りを手伝えれば褒美が貰えますが、怠けると酷い目に遭うことも…!? 献上のタイミングを見計らいつつ、くだものをあつめましょう。

お互いの畑の状態を良く見極め、献上の効果をもっと使いながらゲームを有利に進めてください。自分だけ献上した数が少ないと、セットを作ってもゲームに敗北してしまう為、その辺りの見極めも大切です。



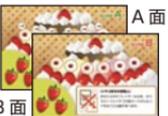
中に入っているもの



献上チップ 20 枚
(各色 5 枚×4 色
(黄 青 赤 緑))



共通パフェボード
1 枚 (両面)



スペシャルパフェボード
5 枚 (両面)

ルールブック 1 枚

パフェボードについて

パフェボード（共通パフェ1枚、スペシャルパフェ5枚）は両面仕様となっており、どちらの面でも使用できます。A面は優しく、B面は難しい内容です。



ゲームの準備

基本ルールの準備を始める前に、拡張ルール用に以下の準備を行います。

- ① 各プレイヤーは自分が担当する色（赤、青、緑、黄）を決め、その色の**献上チップ5枚**を受け取ります。
- ② **共通パフェボード**（左下に5種類のフルーツが描かれているパフェボード）をテーブル中央に置きます。
- ③ 今回使用する**スペシャルパフェボードを2枚**選びます。共通パフェボードを一番下にして、その上側に、選んだ2枚のパフェボードを並べます。共通パフェとスペシャルパフェ、併せて3枚が今回使用するパフェボードです。残りのスペシャルパフェボードは箱へ戻します。

拡張ルールに慣れて来たら、スペシャルパフェボードを3枚以上に増やしてみても面白いですよ。

それぞれのパフェボードの「**side A (表面)**」を使うか「**side B (裏面)**」を使うかを自由に選ぶことができます。

side Aはおとなしくて優しい効果、side Bは攻撃的な効果や難易度の高い効果が設定されています。攻撃的な要素が苦手な方はside Aを選んでください。初めてこの拡張を遊ぶ場合は、「**パイナップル (A)**」と「**チェリー (A)**」の組み合わせを推奨します。攻撃的なゲームを望む場合は「**バナナ (B)**」や「**ぶどう (B)**」を混ぜたり、共通パフェボード (B) を使用すると良いでしょう。「イチゴ」のパフェボードは両面とも非常に強い効果を持ちますので、ゲームに慣れてから使用して下さい。

その後、基本ルールに従って通常通りの準備を行い、ゲームを始めます。基本ルール自体への変更はありません。

追加されるルール

基本ルール自体に変更はありませんが、いくつかの点でルールの追加があります。大きな変更点として、市場カードの購入の際に、果物をパフェへ献上することができるようになります。また、ゲーム終了時に、パフェへ献上したチップが少ない人は、セットを揃えていても敗北することがあります。

1. パフェへの献上について

基本ルールの「市場からの購入」において、購入したカードを即時に王様に「献上」することができます。献上を行わない場合は、基本ルール通り、購入したカードを自分の前に表向きで並べます。一旦献上せずに自分の前に表向きで並べたカードを、後の自分の手番で献上することはできません。

献上の際には、パフェボードの空いた献上スペースに自分の色の献上チップ1枚を置いて基本報酬と献上効果を得ます。献上を行う場合は、以下の手順に従います。

(1) 献上対象のパフェを選択する

テーブル中央に置かれた3つのパフェボードの中からいずれか1つのパフェを選びます。選択できるパフェは、今購入した市場カードの果物がパフェボード左下のアイコンに描かれた果物と**一致する場合のみ**です（共通パフェは、どの果物でも献上できます）。



(2) パフェボードの献上スペースへ献上チップを1個置く

自分の色の**献上チップ**を1個、選択したパフェボードの空いた献上スペースへ置きます。献上チップが残っていない場合は、既にパフェボードに置かれている自分の献上チップを置き直すことができます。

空いた献上スペースがパフェ上に無い場合、パフェボード上の適当な場所へチップを置いて献上を行うことができます。但しこの場合、基本報酬はありません（献上効果は得られます）。



基本報酬：献上スペースにたねコマが描かれていたら、即時にその数だけおうちカードへたね置き場からたねコマを移動します。たね置き場に十分な数のたねコマが無い場合、移動できるだけ移動します。

献上に使用した市場カードを、市場の山札の一番下へ裏向きで**戻します**。（**重要**：ここではまだ、市場の空きスペースを埋める為の新しいカードはめくりません！それは手番の最後に行います）

(3) 献上効果を適用する

献上先のパフェボードに書かれている献上効果を実行します。基本的には**即時**に実行して効果は終了しますが、イチゴ (A) やチェリー (A) のように、永続的な効果を得られるものもあります。

【効果の説明について】

- ・「畑カード」と書かれていたら、それにはおうちカードや雨カードは含まれません。
- ・「～しても良い」と書かれていたら、その効果を実行しなくても構いません。それ以外は、必ず全ての効果を可能な限り実行してください。
- ・「たね置き場からたねコマを～」と書かれているにも関わらず、たね置き場に十分な数のたねコマが無かった場合は、可能な数だけ効果を適用して下さい。

全ての効果を適用し終わったら、基本ルールに従って、市場の空きスペースを埋める為に新しい市場カードを山札から補充し、手番を終了します。

2. ゲームの終了と勝敗判定

ゲームは基本ルールと同様の条件で終了します。但しその後、勝者を決める前に、全てのパフェボードに置かれた献上チップの数をプレイヤー毎に合計します。これを「献上ポイント」と呼びます。献上ポイントが最も高いプレイヤーより2以上献上ポイントが少なかったプレイヤーは、無条件にそのゲームに敗北し、残ったプレイヤーで勝敗を決めます。時には、先にセットを作ったにも関わらず、その後誰かが献上したチップのせいで敗北する事もあるでしょう。



上図の例で説明します（紙面の都合上、パフェボードを縦ではなく横に並べています）。スタートプレイヤーの黄がファミリーセットを揃えた為、青と赤がもう1手番ずつやってゲームが終了しました。青は最後の手番で何も購入することが出来ず、赤は購入できましたがセットを揃えることが出来なかった為、それをパフェへ献上しました。

その結果、献上ポイントは赤が4、青は3、黄は2となり、一番多い赤の4より黄色は2以上少ない為、黄はゲームに敗北しました。残った青と赤のうち、ゲーム中に購入した市場カードに描かれた果物の数が多かった青がゲームに勝利しました。

勝つためのヒント

パフェへの献上は非常に重要です。誰かがパフェ作りに参加し始めたら、早めに自分も後を追いましょ。チップの数が1個差でも油断はできません。逆に、セット作りで遅れていると感じたプレイヤーは、積極的に**先行プレイヤーが欲しがりそうな果物を献上**してしましましょう。献上数で差を付ければ、先行プレイヤーは先にセットを完成させることができなくなります。その際に、自分のセットを作ってしまうましょ。

パフェボードの補足事項

【イチゴ勲章】

この効果を使うと、プレイヤーの献上ポイントの合計が5を超える事があります。その際は献上ポイントの上限を6として計算します。つまり、イチゴ勲章を持たない他プレイヤーが追い付くのが不可能なほど、一人が献上ポイントを増やし続ける事はできません。

【お取り置き】

裏向きで自分の前に置いたカードを購入するには、自分の手番で、通常通りその果物でたねまきを終えなくてはなりません。裏向きで獲得した市場カードをゲーム終了時までに入ることが出来なくても、特にペナルティはありません。